

おっしょい

第62号

2023年(令和5年)
7月発行

放送大学福岡学習センター・北九州サテライトスペース

ごあいさつ 未来への飛躍

皆さん、4月の入学者のつどいから早くも3ヶ月が経ちました。酷暑の日が続きますが、体調を整えつつ計画的に学習に取り組んで頂きたいと思います。さて、4月の入学式では話題として新しい科学技術の潮流である、ChatGPTや空飛ぶ車について取り上げましたが、その後の発展も含めてお話しします。

生成AI、ChatGPTは昨年11月に無料で公開されて以来、世界中に広まりました。Microsoft社は最新のChatGPT4を検索に取り込み、さらに5月にはGoogleが新たな生成AIであるBardを一般公開し、競争が激化しています。この進化は驚くべき速度であり、月単位で変化しています。また、日本でもスパコン富岳を用いた和製の対話型AIの開発が始まったとの報道がありました。ただしその急速な発展には危険性も指摘されており、広島で開催されたG7サミットでは、生成AIのガバナンス強化を目指した国際ルール作りが始まっています。また著作権の問題についても未解決です。このような生成AIは技術的な側面だけでなく、倫理的・法的・社会的な課題(ELSI)にも十分に配慮したルール作りが必要ですが、技術の発展の速度があまりにも速く、ルール作りが後手後手にまわっていることを危惧しています。現在の生成AIも上手に活用すれば、ビジネスにおいても有用なツールになるでしょう。ただし生成AIはしばしば誤りを含み、滑らかな文章で誤魔化すので盲信することは危険です。あくまでも自らのアイデアを練る補助として使用することに大きな利点があると感じます。

もう一つの新しい技術、空飛ぶ車は私たちの移動に革命をもたらす可能性を秘めた新しいタイプの車両です。この空飛ぶ車にも当然AIが搭載されるでしょう。それにより、渋滞や交通事故を減らし、離島や山間部など、従来の車ではアクセスが困難な場所への移動が容易になります。特に離島や山間部の多い九州地方では、このような移動手段が大変便利になると考えられます。空飛ぶ車の社会実装においても、ELSIの観点が非常に重要です。2025年の大阪・関西万博での実用化が予定されており、すでにベンチャー企業が個人向けの契約を行っているようですが、安全性やコストなどの課題も克服しなければなりません。

未来への飛躍は、新しい技術を積極的に受け入れ、利用することで実現できます。放送大学にて学ぶことができるのは、新しい技術そのものではなく、その技術を支える根幹の知識です。新しい技術の危うい部分を補うために情報の選別や評価を行うことが重要であり、AIに仕事を奪われぬためにも新たな技術や知識を積極的に取り入れ、柔軟に対応する力、倫理や社会を重んじるルールやガイドラインを作成する力を身につけてほしいと思います。皆さんの頑張りや成長を心から応援しています。

福岡学習センター 所長 久枝 良雄

目次

所長あいさつ.....	1	公開講演会開催のお知らせ.....	7
客員教員リレーエッセイ.....	2	2023年度第2学期の手続きについて.....	8
2023年度第1学期単位認定試験について.....	3	お知らせ.....	9
ステップアップセミナー開催のお知らせ.....	5	7月～9月のスケジュール.....	10
大学院入試のための英語ゼミ.....	6		

ことば言葉－ことのは

人に自分の専門を説明するのに恋愛小説ですと言っている。勿論、掴みでカマすジョークで。真面目な専門としては社会物理学、応用数理科学をやっている(ことになっている)。冗談とは言ったけれど、小説も書いている。これも真面目に。で、昨今の言葉にまつわる軋轢に心を痛めている。WBCで随分盛り上がったが、投手に比して捕手を「女房役」と呼びならわしている。これが怪しからんとハナシになっているらしい。う～ん。皆さんはどうお考えですか？



九州大学大学院教授
谷本 潤

《専門》
社会物理学、
人間・環境・社会システム学、
建築物理学、
都市気候学、
応用数理科学

以下、余談。

大和言葉における「さかな」は主食に対して副食物一般を意味した。元来、限定的に魚だけを指し示すよりも広い意味を持っていたわけだ。「酒肴」の表記にその痕跡をとどめている。英語の"man"も同様である。インドヨーロッパ語のオリジンというべき梵語(サンスクリット)のmind——精神——に原意を求める説もあるようで、元来はものを思惟し呼吸する主体である人間一般を表した。"human"にその跡をとどめる。ところが11世紀頃から英語にもとあった男性を指す"wer"を駆逐し、"man"が取って代わるようになる。性差による社会的役割分担が、元々、sex-neutralだった語意に偏りをもたらしたわけだ。

世のジェンダーの風だろうが、"key man"や"fireman"は夫々^{それぞれ}"key person"、"fire fighter"と書き改められる。放送禁止用語とは云わぬが、国際会議では"chairman"は御法度で、単に"chair"とするか"chair person"と慌てて言い直すこと一再でない。

言霊の信奉者としては、差別語の場合もそうだが、宗教的禁忌のようにして何もかも全てを一律パージするとの態度が、元々あった言語表現に制約をうみはしないかと独りごちている。神さまには、我らの営みが、人間さまのよって立つ基盤であろう言葉の豊穡さを自ら縛り、余裕なく左見右見、右往左往しているように映ってはいまいか。言葉も含め文化とは、もっと豊かでひろやかな、そしてユーモラスなものだと思うけれど。

"testimony"(証言)との法廷用語は、もとはラテン語の"testiculi"(小さな証言者)から来たらしいが、のちに睾丸(testicle)との語彙を派生させた。これは中世の裁判で男が証言台に立つ際、その象徴たる部分に手をあてて、ここにかけて真実を申し述べることを誓ったからだという——どっかの国の大統領就任宣誓式が聖書に手を置いて厳かに執り行われるのからすると、いかにも間抜けな図だ。だからというわけで、testimonyはけしからん、とまたぞろ言葉狩りに^あ遭った。その「どっかの国」で。その折り、じゃあovarimonyにでも変えたら、と云うのが男性側の反論だった由。やはり言葉はユーモラスでなければならない。謂うまでもなく、ovaryは卵巣の意である。

2023年度第1学期単位認定試験について

2023年度第1学期単位認定試験については、従前よりお知らせのとおり、(郵送受験方式の3科目を除き)Web受験方式で実施されます。改めまして、試験日程等をご案内しますのでご確認ください。

1. 試験期間及び実施方法

(1) Web受験方式

試験期間: 2023年7月15日(土)9時~7月25日(火)17時(1科目50分、期間中いつでも受験可)

受験方法: システムWAKABAトップ右側「学内リンク」から「Web単位認定試験システム」(<https://shiken.ouj.ac.jp>)にアクセスして受験します。

(2) 郵送受験方式(「正多面体と素数('21)」 「日本美術史の近代とその外部('18)」 「量子化学('19)」のみ)

試験期間: 2023年7月15日(土)~7月25日(火)《本部必着》

受験方法: 7月上旬ごろ大学本部から発送される問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて解答を作成し、郵送により提出します。(提出方法詳細は問題用紙等に同封します。)

2. Web単位認定試験体験版について

Web単位認定試験システム内に、Web単位認定試験体験版が公開されています。実際の受験時にスムーズに操作できるように、まだ体験版の操作を行われていない方は、試験期間前までに、受験に使用する予定の端末から、体験版の操作を必ず行ってください。(操作マニュアルはWeb単位認定試験システム内に掲載されています。)

3. 学習センターまたはサテライトスペースでの受験申請をされた方について

学習センターまたはサテライトスペースでの受験申請をされた方は、次の点にご注意いただき、受験をするようにしてください。

(1) 学習センター等で受験する場合、原則として「授業科目案内」及びシステムWAKABAに記載の試験日・時限に受験する必要があります。

(2) 学習センター等で受験する場合でも、原則として問題閲覧(試験形式問わず)と択一式の解答に係るパソコン操作はご自身で行っていただきます。(学習センター等受験では、記述式の解答のみ解答用紙で行います。)

福岡学習センター及び北九州サテライトスペースでは試験期間に入る前まで個別の操作体験会を行いますので、操作体験がお済みでない方は、ご予約の上、ご参加ください。

4. 再試験について

2023年度第1学期に登録した放送授業科目で【通信指導問題…未提出・不合格】【単位認定試験…未受験・不合格】だった科目については、次の学期に学籍がある場合に限り科目登録申請を行わなくても再試験の対象になります。ただし、【通信指導が未提出・不合格】だった科目は、次学期に通信指導問題が再送されますので、答案を提出し合格すれば再試験を受験できます。

なお、2023年度第1学期末で学籍が切れる方は、継続入学の手続き(8ページ参照)により学籍を継続させる必要があります。

※再試験については、「学生生活の栞」(学部p71、大学院p73)をご覧ください。

ステップアップセミナー開催のお知らせ

福岡学習センター客員教員による公開講演会です。どなたでも無料でご参加いただけます。

【福岡学習センター5階 講義室】

※参加申込受付:6月2日(金)から開始(先着順→各定員30名)

開催日	時間・講師名	演 題
7月2日(日)	南 里 豪 志 九州大学 情報基盤研究開発センター 准教授 (10:00~12:00)	ゲームで始めるプログラミング パソコンやスマートフォン上で、絵柄を組み合わせながら簡単にプログラムを作成できるツールとして人気のScratchを使って、プログラミングのはじめかたを紹介します。放送大学のプログラミングの講義の入門的な内容ですが、C言語やPythonより気軽に絵や音を使ったプログラムを作れるので、ちょっとしたアイデアを形にする方法としても役に立つと思います。
	税 田 慶 昭 北九州市立大学 文学部准教授 (13:00~15:00)	発達心理学からみる語り 「語り」は言葉のみでなされるものではなく、言葉にならない視線やジェスチャー、態度も多くのことを伝えてくれます。発達心理学の立場から、赤ちゃんや障害をもつ子どもたち、霊長類の「語り」について考えます。

【福岡学習センター5階 講義室】

※参加申込受付:7月19日(水)から開始(先着順→各定員30名)

開催日	時間・講師名	演 題
8月19日(土)	金 子 周 平 九州大学大学院 人間環境学研究院准教授 (10:00~12:00)	集団における怒りの心理学 怒りは人間の基本的な感情の一つです。個人の抱く感情と私たちが属している集団は無関係のように思える一方、いじめ、差別、紛争のように「集合的怒り」と呼ばれる現象が起こることも珍しくありません。個人を超えて広がった怒りが大きな出来事になることもあります。一方で、集団だからこそ怒りを抱えることができたり、「ゆるし」の体験ができたりすることもあります。集団と怒りの関係について学びを深めていきましょう。
	谷 本 潤 九州大学大学院 総合理工学研究院教授 (13:00~15:00)	シミュレーションとは何かを知る 数値流体解析(CFD)とマルチエージェントシミュレーション(MAS)による環境予測手法 シミュレーションという言葉聞いたことがありますか？シミュレーションとは「まねる」というラテン語起源の造語で20世紀の天才物理学者フォン・ノイマンが使い出したとされています。現在のシミュレーション科学の先端技術にComputed Fluid Dynamics(CFD);数値流体力学とMulti Agent Simulation(MAS)があります。この講演ではCFDとMASがどんな概念なのか、そして身近な環境を予測する最新研究の一端を分かりやすく紹介します。

【北九州サテライトスペース コムシティ3階 大会議室】

※参加申込受付:8月17日(木)から開始(先着順→定員50名)

開催日	時間・講師名	演 題
9月17日(日)	坂 上 康 俊 九州大学名誉教授 (13:00~15:00)	九州で発見された3本の有銘鉄刀 九州で出土した銘文を持つ刀として、以前は熊本県和水町の江田船山古墳から出土した銀象嵌大刀のみが知られていましたが、21世紀に入って福岡市の元岡遺跡から庚寅年銘金象嵌大刀が出土、そして最近熊本市で「甲子年五月中」と象嵌された大刀が出土しました。日本古代国家の形成過程とのかかわりでそれぞれの有銘刀が持つ意義について考えてみたいと思います。

申込方法 メール・電話・またはFAXのいずれかの方法により、以下の5項目をお知らせください。

①参加希望セミナー名 ②申込者氏名 ③氏名のフリガナ ④連絡先(Tel) ⑤申込者属性(在学生・一般)

申 込 先 放送大学 福岡学習センター

メール: fukuoka-koen@ouj.ac.jp(セミナー申込受付専用アドレス)

電話:092-585-3033 FAX:092-585-3039

※定員になり次第締め切ります。

大学院入試のための英語ゼミ

松村瑞子先生による英語ゼミ「放送大学大学院入試問題の英文を読み解く」を下記日程で福岡学習センターにおいて開催いたします。

受講対象者は放送大学福岡学習センター・北九州サテライトスペース所属の学生です。(定員30名※先着順)

日 時	ゼ ミ 内 容
第1回…… 8月 6日(日) 第2回…… 9月10日(日) 《時間:13時30分~15時30分》	放送大学の大学院入学試験問題の中から松村先生が厳選した英文を精読します。 実際に受験するだけでなく、学術的な英文の読解に興味のある方の受講も歓迎します。受講申込者には、キャンパスメールに教材資料をお送りしますので、事前に目を通しておいください。

申 込 メール・電話・またはFAXのいずれかの方法により、受け付けます。

メール:fukuoka-koen@ouj.ac.jp

電 話:092-585-3033 FAX:092-585-3039

※申込時に氏名、学籍番号、連絡先をお知らせください。

受付期間 7月1日(土) ~ 8月5日(土)



公開講演会開催のお知らせ

福津市の郷育カレッジ開講式において、放送大学コラボ講座を開催いたします。(入場無料)

講 師：九州大学大学院医学研究院 橋口暢子教授

開催日：7月8日(土)

第1部 開講式典 13:00～13:45

第2部 放送大学コラボ講座

「家庭内でも気をつけよう、意外と多い不慮の事故」

14:00～15:30



橋口 暢子 先生

会 場：福津市中央公民館(福津市手光2222番地)

問い合わせ：福津市教育部郷育推進課 (☎ 0940-62-5078) (※事前申込不要)

放送大学福岡学習センター Twitter のお知らせ

放送大学福岡学習センター・北九州サテライトスペースのウェブサイト更新情報などを発信しています。下記URLで閲覧できますので、ぜひご確認ください。フォローをすると、ウェブサイト更新の通知を受け取ることができます。

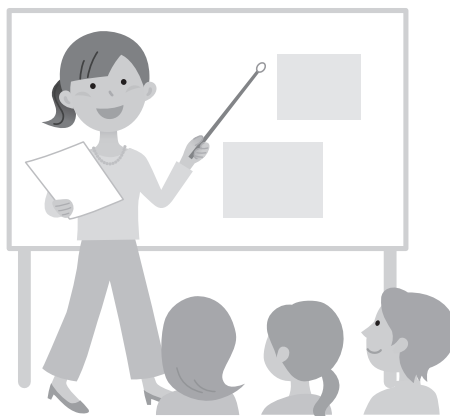
【放送大学福岡学習センター Twitter】

URL:<https://twitter.com/fukuokacenter>

アカウント:@fukuokacenter

【フォロー方法】

- ①上記URLから放送大学福岡学習センターのTwitterにアクセス
- ②アカウントをお持ちの方はログイン、
お持ちでない方はアカウントを作成し、「フォローする」をクリック



2023年度第2学期の手続きについて

次学期の継続入学・科目登録のため、対象者には7月中旬に大学本部から各要項が届きます。
申請、出願の際には各要項をご確認の上、手続きをしてください。

2023年10月以降も学籍が続く方

■科目登録手続き■

次学期に学びたい科目を選択し、システムWAKABA(教務情報→科目登録申請)、
または郵送(科目登録申請票を送付)で科目登録申請を行ってください。

申請期間

Web：2023年8月15日(火)9時～2023年8月31日(木)【24時まで】

郵送：2023年8月15日(火)～2023年8月30日(水)【私書箱必着】

※放送授業およびオンライン授業は「授業科目前案内」、面接授業は「面接授業時間割表」を参考に学びたい科目
を選択しましょう。ライブWeb授業については、8月初旬にWebサイトでご確認ください。

※郵送の場合は登録後の科目変更はできません。Webの場合は申請期間内であれば一部変更可能です。

※詳しくは大学本部から7月中旬に送付される「科目登録申請要項」をご確認ください。

2023年9月末で学籍が切れる方

■継続入学手続き■

引き続き継続して入学をご希望される場合は、システムWAKABA(教務情報→継続入学申請)
からスムーズに出願が行えます。

出願締切

第1回

Web：2023年8月31日(木)【24時まで】

郵送：2023年8月31日(木)【私書箱必着】

第2回

Web：2023年9月12日(火)【17時まで】

郵送：2023年9月12日(火)【私書箱必着】

※郵送による出願は、本部から7月中旬に送付される「出願票他提出書類セット」の「出願票(新規出願者同様)」
で出願してください。

※郵送での出願は「面接授業」の当初登録は行えませんので、ご注意ください。

※詳しくは大学本部から7月中旬に送付される「継続入学用関連書類」をご確認ください。

今学期卒業見込みで次学期以降に学籍がある方

①卒業とならない場合に備えての科目登録

大学本部から送付される「科目登録申請要項」により期間内に科目登録手続きを行ってください。

※卒業した場合は、この科目登録は無効となります。

②卒業となった場合の継続入学のための出願

大学本部から継続入学の案内文書が送付されますのでご確認ください。

継続入学をご希望される場合は「募集要項等」を取り寄せ、期間内に入学手続きを行ってください。

※3年次へ学士入学となります。「学生生活の栞」(学部p91～93)をご参照ください。

お知らせ

学生研修旅行について

福岡学習センター日帰り研修旅行参加者募集

学生相互の交流と職員との親睦を目的として学生研修旅行を開催いたします。

日 時 2023年9月8日(金) 8:30~18:00

集合場所 福岡学習センター 8:00集合 ※時間厳守

対 象 福岡学習センター、北九州サテライトスペース所属の在学生

定 員 25名(先着順)

見学コース(予定)

バスで福岡学習センターを出発 → 国立療養所菊池恵楓園歴史資料館(ハンセン病について理解を深めます) → 昼食(グランメッセ熊本) → 再春館製薬所(化粧品などの製造工程を見学します) → サントリー九州熊本工場(ビールの製造工程を見学します) → 福岡学習センター

費 用 無料(昼食は飲食店を利用予定です。昼食代1,000円をご持参ください。)

申 込 7月26日(水)から福岡学習センター窓口・電話により、受け付けます。

電話:092-585-3033

※お申込みの際は、氏名・電話番号(必ず当日連絡がとれる携帯番号など)をお知らせください。

受付期間 7月26日(水)~8月20日(日)

そ の 他 菊池恵楓園内は療養施設のため、マスクの着用をお願いいたします。

前日までに最寄りの学習センターにおいて、学生教育研究災害傷害保険(学研災)へご加入ください。

九州大学特別聴講学生募集

放送大学の学生が「九州大学特別聴講学生」として九州大学の科目を学ぶことができます。

今回は、2023年度第2学期の募集を行います。履修できるのは、九州大学基幹教育科目の指定された科目で下記の方が対象です。授業料は1単位当たり14,800円で1科目2単位の科目を受講する場合は29,600円です。

対 象 ① 全科履修生 ② 本学の在学年数が1年以上の者
③ 放送授業科目において30単位以上修得した者

募集人員 5名(1名につき1科目のみ履修)

受付期間 2023年7月1日(土) ~ 2023年8月1日(火) (予定)
※募集要項の入手、科目等詳細は事務室にお問い合わせください。
※受付期間は予定のため、変更となる可能性があります。
募集要項等で各自ご確認ください。

福岡女子大学特別聴講学生募集

放送大学の学生が「福岡女子大学特別聴講学生」として福岡女子大学の科目を学ぶことができます。

今回は、2023年度第2学期の募集を行います。履修できるのは、福岡女子大学が指定した科目で下記の方が対象です。授業料は1科目当たり14,800円です。

対 象 ①女性 ②全科履修生 ③本学の在学年数が1年以上の者
④放送授業科目において30単位以上修得した者

募集人員 2名(1名につき1科目のみ履修)

受付期間 2023年6月15日(木) ~ 2023年7月14日(金) (予定)
※募集要項の入手、科目等詳細は事務室にお問い合わせください。
※受付期間は予定のため、変更となる可能性があります。
募集要項等で各自ご確認ください。



7月～9月のスケジュール



7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■ 閉所日

7月の行事・お知らせ

- 2日 ステップアップセミナー(福岡)
- 8日 福津市郷育カレッジ公開講座(福津市中央公民館)
- 15日～25日 単位認定試験実施期間(自宅受験)

8月の行事・お知らせ

- 6日 英語ゼミ(第1回)
- 10日 卒業研究履修申請(～8/17)
- 12日～13日 臨時閉所日
- 15日 臨時閉所日
- 2023年度第2学期科目登録申請受付開始(郵送～8/30、Web～8/31)
- 2024年度大学院修士全・博士全出願受付開始(～8/25)
- 19日 ステップアップセミナー(福岡)

9月の行事・お知らせ

- 1日 2023年度第2学期入学出願受付開始(第2回)(教養学部、大学院修士選科生、修士科目生)(～9/12)
- 8日 学生研修旅行
- 10日 英語ゼミ(第2回)
- 17日 ステップアップセミナー(北九州)
- 24日 学位記授与式(福岡)



放送大学福岡学習センター

〒816-0811 春日市春日公園6-1
(九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階)
TEL:092-585-3033

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いいたします。

ウェブサイト:
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukuoka/>

放送大学北九州サテライトスペース

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎3-15-3
(コムシティ3階)
TEL:093-645-3201



ウェブサイト



Twitter